

3月 ほけんだより

令和7年

2月28日



たくさんの思い出でいっぱいとなった1年も締めくくりの時期となりました。4月に比べ心も体も大きく成長が見られているかと思えます。卒園、進級に向けて病気や怪我に気を付けて年度末期を過ごしていきたいと思えます。

「3月3日」耳の日 知っておきたい耳の異常のサイン

3月3日は3(み)3(み)にちなんで「耳の日」子どもは風邪などの感染症から耳のトラブルを起こすことがあります。早く対応できるように耳の病気や聞こえの異常サインを知っておきましょう。

耳の病気のサインかも！

発熱や風邪の症状に加えて・・・

- しきりに耳をさわる、頭をふる
- 耳を触られると嫌がる



「中耳炎」かも・・・

滲出性中耳炎

★聞こえの異常サイン！

聞こえの異常（難聴）には生まれつき聴力が弱い場合と病気が原因の場合があります。

難聴の原因になる病気と予防方法

① 滲出性中耳炎

滲出性中耳炎が治りきらないと起こります。中耳炎はしっかり治して予防しましょう。

② おたふくかぜ

おたふくかぜウイルスが内耳に感染して難聴を起こします。おたふくかぜのワクチンを接種して感染予防を防ぎましょう。

こんな症状があると難聴かも

- テレビ等の音を大きくする
 - 後ろから読んでも気づかない
- ★気づいたら早めに耳鼻科を受診しましょう。



【花粉症の症状に注意しましょう】

朝晩とまだまだ温度の寒暖差が見られますが、季節柄花粉の季節を迎えております。お子さんの花粉症の症状はありませんか？サラサラした鼻水、目がかゆい、充血が見られる。不快な症状が続くとイライラしたり集中力の低下にも繋がります。気になる症状が見られましたら早めに医療機関を受診しましょう。

※お薬の服用で眠くなってしまう。外遊びの配慮などご要望がありましたら「保育中のお願い」を記入職員にお知らせください。